



JORNAL NIKKEY SHIMBUN

DIRETOR PRESIDENTE RAUL M. TAKAKI

Rua da Glória, 332 - Liberdade CEP 01510-000 - São Paulo - SP - Brasil

ボウソナロ 反隔離の挑発続けた3連休

聖市では反隔離デモ勃発

国際的な報道にまで発展

10・12日は3連休で、この期間中に新型コロナウイルスの感染者が2万人台、死者が1千人台に達したにも関わらず、ボウソナロ大統領は街中を練り歩き、支持者たちと接触するなど、コロナ対策をやめるよう勧められていることを率先して行った。大統領のそうした行動に煽られて11日には聖市で隔離政策反対デモも起り、国際的にも報道された。これに対し、ルイス・エンリケ・マンデッタ保健相が12日放送のテレビ番組で大統領の行動に怒りの発言を行った。10・12日付ボウソナロが報じている。



11日のイベントでのボウソナロ氏 (Agencia Brasil)

マンデッタは怒りの反応

受難日(復活祭)と冗談を言い、良しとはスタ(スター)にかけての3連休も、ボウソナロ大統領による隔離政策への反対キャンペーンは止まることなく続いた。10日、大統領は朝からブラジリア内を散歩し、軍病院や薬局を駆け回った。目的は「自宅を過ぎ」というコロナ対策の教えに逆らうもので、病院に行ったり理由を「妊娠検査だ」と

新型コロナ 感染者2万3430人、死者1328人 各地で限界近づくと患者対応力

【既報関連】新型コロナウイルス(COVID-19)の患者や死者の増加は止まらず、13日午後5時の伯国保健省発表で、感染者2万3430人、死者1328人を数えるに至った。12、13日付伯字各ニュースサイトが報じている。

州別感染者数が2番目に多いリオ州では、13日朝の時点で、州内のICUの病床の70%がCOVID-19患者で占められた。州別感染者数が2番目に多いリオ州では、13日朝の時点で、州内のICUの病床の70%がCOVID-19患者で占められた。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

州別の感染者数、死者数が全国でも、感染者、死者の数が最も多い州は、大型テントによる臨時病院を2カ所建設し、病床数を拡大したが、予断を許さない状況が続いている。

回復した人々が点す希望の灯

【既報関連】新型コロナウイルスの感染が拡大する中、回復した人々が「希望を失わないで」と呼びかけたりする姿が伯字紙やサイトでも報じられている。一例は6日に退院し、聖州サンジョゼ・ドス・カンポス市で自宅療養に入ったナタリナ・シロナ氏(96)だ。彼女はコロナに感染前、脳血管障害を起して入院し、3月17日に退院した。だが、その直後にセキと呼吸困難を伴う発熱が起きて病院に戻ったところ、コロナ感染が判明した。彼女は集中治療室に12日間入院後、6日に退院許可を得た。

だが、全ての人が回復している訳ではなく、危険因子はゼロとされる人もコロナとは無縁ではない事を明らかにする例もある。

13日付G1サイトが報じたのは、聖州ブラウ・アラウレンデ在住で、コロナに感染するまでは健康そのものだった40歳の男性の例だ。男性は発症後4日間、様子を見ていたが、3月27日集中治療室に入れられた。集中治療室に入院から11日後で、その時は肺、心臓、腎臓もやられており、15日後に死亡した。

病状は感染確認後も重症化し、検査の結果は、家族も陽性だったという。

伯国GDPは5%減と予測 「弱者保護が重要」と指摘

【既報関連】世界銀行は12日に、「COVID-19時代の経済」と題したレポートを発表し、「今年の伯国の国内総生産(GDP)は5%減と予測され、来年はプラス1.5%、再来年はプラス2.3%になる」と予測を示した。12日付G1サイトが報じた。同レポートによると、ベネズエラを除く、ラテンアメリカ諸国全体の今年のGDPはマイナス4.6%の予測で、来年は再来年は共にプラス2.6%だった。

ラテンアメリカ諸国は労働市場においても非正規雇用や労働経済が多いため、支援を必要とする全ての世帯に到達し、また全ての雇用の保護を打ち出すことが必要と指摘している。

また、13日朝、伯国中銀が発表した週刊経済予測「フォーカス」によると、今年の伯国のGDP成長率予測は、先週のマイナス1.8%から、マイナス1.96%へと下方修正されている。

南米神宮

【既報関連】世界銀行は12日に、「COVID-19時代の経済」と題したレポートを発表し、「今年の伯国の国内総生産(GDP)は5%減と予測され、来年はプラス1.5%、再来年はプラス2.3%になる」と予測を示した。12日付G1サイトが報じた。同レポートによると、ベネズエラを除く、ラテンアメリカ諸国全体の今年のGDPはマイナス4.6%の予測で、来年は再来年は共にプラス2.6%だった。

ラテンアメリカ諸国は労働市場においても非正規雇用や労働経済が多いため、支援を必要とする全ての世帯に到達し、また全ての雇用の保護を打ち出すことが必要と指摘している。

また、13日朝、伯国中銀が発表した週刊経済予測「フォーカス」によると、今年の伯国のGDP成長率予測は、先週のマイナス1.8%から、マイナス1.96%へと下方修正されている。

また、13日朝、伯国中銀が発表した週刊経済予測「フォーカス」によると、今年の伯国のGDP成長率予測は、先週のマイナス1.8%から、マイナス1.96%へと下方修正されている。

また、13日朝、伯国中銀が発表した週刊経済予測「フォーカス」によると、今年の伯国のGDP成長率予測は、先週のマイナス1.8%から、マイナス1.96%へと下方修正されている。

また、13日朝、伯国中銀が発表した週刊経済予測「フォーカス」によると、今年の伯国のGDP成長率予測は、先週のマイナス1.8%から、マイナス1.96%へと下方修正されている。

また、13日朝、伯国中銀が発表した週刊経済予測「フォーカス」によると、今年の伯国のGDP成長率予測は、先週のマイナス1.8%から、マイナス1.96%へと下方修正されている。

また、13日朝、伯国中銀が発表した週刊経済予測「フォーカス」によると、今年の伯国のGDP成長率予測は、先週のマイナス1.8%から、マイナス1.96%へと下方修正されている。

東西南北

【既報関連】世界銀行は12日に、「COVID-19時代の経済」と題したレポートを発表し、「今年の伯国の国内総生産(GDP)は5%減と予測され、来年はプラス1.5%、再来年はプラス2.3%になる」と予測を示した。12日付G1サイトが報じた。同レポートによると、ベネズエラを除く、ラテンアメリカ諸国全体の今年のGDPはマイナス4.6%の予測で、来年は再来年は共にプラス2.6%だった。

ラテンアメリカ諸国は労働市場においても非正規雇用や労働経済が多いため、支援を必要とする全ての世帯に到達し、また全ての雇用の保護を打ち出すことが必要と指摘している。

また、13日朝、伯国中銀が発表した週刊経済予測「フォーカス」によると、今年の伯国のGDP成長率予測は、先週のマイナス1.8%から、マイナス1.96%へと下方修正されている。

また、13日朝、伯国中銀が発表した週刊経済予測「フォーカス」によると、今年の伯国のGDP成長率予測は、先週のマイナス1.8%から、マイナス1.96%へと下方修正されている。

また、13日朝、伯国中銀が発表した週刊経済予測「フォーカス」によると、今年の伯国のGDP成長率予測は、先週のマイナス1.8%から、マイナス1.96%へと下方修正されている。

また、13日朝、伯国中銀が発表した週刊経済予測「フォーカス」によると、今年の伯国のGDP成長率予測は、先週のマイナス1.8%から、マイナス1.96%へと下方修正されている。

また、13日朝、伯国中銀が発表した週刊経済予測「フォーカス」によると、今年の伯国のGDP成長率予測は、先週のマイナス1.8%から、マイナス1.96%へと下方修正されている。

また、13日朝、伯国中銀が発表した週刊経済予測「フォーカス」によると、今年の伯国のGDP成長率予測は、先週のマイナス1.8%から、マイナス1.96%へと下方修正されている。







# Nikkei Shimbun

ニッセイ新聞

VENDA em BANCA

TEMPLO XINTOISTA DO BRASIL  
南米神宮  
開運 沼矛八方棧  
Rua Estado de Israel, 76 - Vila Clementino SP  
Tel: (11) 5575-4783 - www.templouxintoista.org.br

ANO XXIII - Nº 5467

SÃO PAULO, TERÇA-FEIRA, 14 DE ABRIL DE 2020

R\$ 5,00

## 樹海

拡大版



この10何年か、低金利、緩和的な金融環境で信用の低い企業でさえも多額の借金をしてきたわけ、景気の良い間はいいのですが、悪くなってくるから、あつという間に首が回らなくなるので、という懸念もありません。

リーマンショックの時は、金融危機から实体经济に影響が広がりました。今回は、まず实体经济から金融危機に広がれば、それがもう一度、实体经济に影響を及ぼすのではという心配があります。一時の激しい景気の落ち込みは避けられませんが、アメリカ経済、この後も心配は続くと思えます。

今回のコロナショックと株価下落を第1波とすれば、なんと第2波、第3波が押し寄せてくるかもという衝撃的なコメントだ。

同番組でそれに対し、経営者創業者CEOの富山和彦さんは次のように、より具体的に日本のケースを予想した。

《今回3段階、想定される企業債務の多さが足かせになっています。アメリカの企業部門の債務はリーマンショックの直前には10兆ドル程度だったのが、現在は1.5倍、1500兆円を軽く超えています。》

NHKスペシャル「激震 コロナショック 経済危機は回避できるか?」の記者会見(www.nhk.or.jp/special/plus/articles/20200402/index.html)

3月28日に放映されたNHKスペシャル「激震 コロナショック」経済危機は回避できるか?」を見て、ショックを受けた。

番組の終盤、アメリカ経済のコロナ対策および今後の見通しを質問された、アメリカ総局の野口修司特派員は、こう答えた。

《今後のアメリカ経済焦点はなんといっても2008年のリーマンショックの後に起きたような金融危機を何とか防ぎたいという点です。》

当時との違いですが、金融機関は非常に健全だと言っています。一方、その他の企業は弱くなっています。

とりわけ、アメリカの企業債務の多さが足かせになっています。アメリカの企業部門の債務はリーマンショックの直前には10兆ドル程度だったのが、現在は1.5倍、1500兆円を軽く超えています。

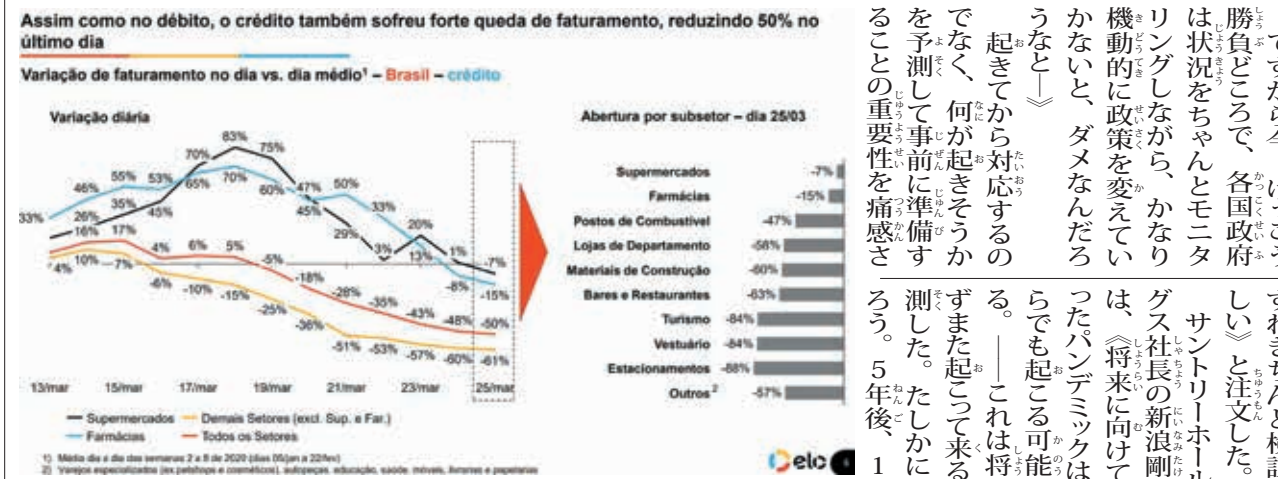
次に、グローバルな耐久消費財(家電製造業など)やその関係の設備投資がかなり厳しくなってくるでしょう。

そこに貸している金融機関のバランスシートが傷んでいきます。

その間、後手後手をお金を出せなくなる。お金の行き過ぎた金融緩和が一種のバブルをつくって、それが排出してしまっている。

今は危機対応しなければならぬので、がんばってほしいのですが、行き過ぎた金融緩和がこうした市場の歪みを作ってしまったということも、いざしらくと検討して欲しい」と注文した。

サントリーホールディングス社長の新浪剛史さんは、(将来に向けて)「つたパンデミックは、いくつても起こる可能性がある。これは、必ずまた起こってくる」と予測した。たしかにそうだと、5年後、10年後



クレジット協会。Ioが発表した外出自粛前後のカード利用率の推移。聖州の外出自粛開始で激減した

10日晩のクルトゥーTV番組「ニクス」でコメントする感。野村総合研究所のエグゼクティブ、エドモンドの木内登英さんは、より根本的な指摘をした。

《コロナウイルスの問題があるから、経済が不安定になって金融が調整して株が下がっているのですが、むしろ、金融機関が悪くなるお金の行き過ぎた金融緩和が一種のバブルをつくって、それが排出してしまっている。》

にまたパンデミックが起きたとき、今回の経験を活かせるか、重要な指針となる。

残念ながらブラジルのテレビ番組でこのような会話は、見ることがない。

「長期戦になりそうなのコロナとの戦い」

「まだ序の口、第2波、第3波に注意!」

NHKスペシャルの価値を思い知らされた番組だった。

「外出自粛でカード利用率が激減」

ブラジルでも経済危機は起きている。マスコミは、人命優先で、あまり経済の事は大きく言わないが、いざ時間の問題で経済的な話題が中心になる時が来る。

日本より一足先に外出自粛措置が始まったブラジルでは、それが市民の消費行動を直撃している。それを示すデータを探してみたら、「eio」の説明があった。これは金融サービス会社(ブラデスコ銀行、ブラジル銀行、連邦貯蓄銀行)が持株会社

となつて2011年に設立したブラジルのカード協会だ。

折れ線グラフは3月13日(金)から25日(水)まで、クレジットカードの利用額の前月比の比較だ。ブラジルで最初のコロナ患者の死者が確認されたのが3月17日。サンパウロ州で外出自粛措置が予告されたのは21日(土)、実際に始まったのは3月24日だ。

この表を見ると、最初の死者が出た17日にクレジットカード利用が前月比70%増、薬局が65%増とね上がり、翌18日はスーパー183%増、薬局は70%増、19日もスーパー75%増、薬局60%増を記録して、つまり、この時点で

クアレンテナ(検疫)が長引けば長くほど、経済に与える打撃は致命的になる。連邦政府は低所得者支援策、雇用確保策を打ち出しているが、とてもそんなことだけでは救われまいだろう。これが続けば、想像を絶する数の失業者が生まれる。クアレンテナによって経済が停滞したツケは、民間人にしわ寄せが集中している。それを決めた政治家や、それを実行している公務員にはほぼ関係がない。彼らの給料は守られたままだ。

一方、日本では1%失業率が上がると、34千人の自殺者が出る、言われている。万が一0%上がれば数万人だ。ブラジルでは自殺者こそ少ないだろうが、その

「長期戦になりそうなのコロナとの戦い」

「まだ序の口、第2波、第3波に注意!」

「外出自粛でカード利用率が激減」

ブラジルでも経済危機は起きている。マスコミは、人命優先で、あまり経済の事は大きく言わないが、いざ時間の問題で経済的な話題が中心になる時が来る。

日本より一足先に外出自粛措置が始まったブラジルでは、それが市民の消費行動を直撃している。それを示すデータを探してみたら、「eio」の説明があった。これは金融サービス会社(ブラデスコ銀行、ブラジル銀行、連邦貯蓄銀行)が持株会社

「外出自粛でカード利用率が激減」

ブラジルでも経済危機は起きている。マスコミは、人命優先で、あまり経済の事は大きく言わないが、いざ時間の問題で経済的な話題が中心になる時が来る。

日本より一足先に外出自粛措置が始まったブラジルでは、それが市民の消費行動を直撃している。それを示すデータを探してみたら、「eio」の説明があった。これは金融サービス会社(ブラデスコ銀行、ブラジル銀行、連邦貯蓄銀行)が持株会社

「外出自粛でカード利用率が激減」

ブラジルでも経済危機は起きている。マスコミは、人命優先で、あまり経済の事は大きく言わないが、いざ時間の問題で経済的な話題が中心になる時が来る。

日本より一足先に外出自粛措置が始まったブラジルでは、それが市民の消費行動を直撃している。それを示すデータを探してみたら、「eio」の説明があった。これは金融サービス会社(ブラデスコ銀行、ブラジル銀行、連邦貯蓄銀行)が持株会社

「外出自粛でカード利用率が激減」

ブラジルでも経済危機は起きている。マスコミは、人命優先で、あまり経済の事は大きく言わないが、いざ時間の問題で経済的な話題が中心になる時が来る。

日本より一足先に外出自粛措置が始まったブラジルでは、それが市民の消費行動を直撃している。それを示すデータを探してみたら、「eio」の説明があった。これは金融サービス会社(ブラデスコ銀行、ブラジル銀行、連邦貯蓄銀行)が持株会社

「外出自粛でカード利用率が激減」

ブラジルでも経済危機は起きている。マスコミは、人命優先で、あまり経済の事は大きく言わないが、いざ時間の問題で経済的な話題が中心になる時が来る。

日本より一足先に外出自粛措置が始まったブラジルでは、それが市民の消費行動を直撃している。それを示すデータを探してみたら、「eio」の説明があった。これは金融サービス会社(ブラデスコ銀行、ブラジル銀行、連邦貯蓄銀行)が持株会社

「外出自粛でカード利用率が激減」

ブラジルでも経済危機は起きている。マスコミは、人命優先で、あまり経済の事は大きく言わないが、いざ時間の問題で経済的な話題が中心になる時が来る。

日本より一足先に外出自粛措置が始まったブラジルでは、それが市民の消費行動を直撃している。それを示すデータを探してみたら、「eio」の説明があった。これは金融サービス会社(ブラデスコ銀行、ブラジル銀行、連邦貯蓄銀行)が持株会社

「外出自粛でカード利用率が激減」

ブラジルでも経済危機は起きている。マスコミは、人命優先で、あまり経済の事は大きく言わないが、いざ時間の問題で経済的な話題が中心になる時が来る。

日本より一足先に外出自粛措置が始まったブラジルでは、それが市民の消費行動を直撃している。それを示すデータを探してみたら、「eio」の説明があった。これは金融サービス会社(ブラデスコ銀行、ブラジル銀行、連邦貯蓄銀行)が持株会社

「外出自粛でカード利用率が激減」

ブラジルでも経済危機は起きている。マスコミは、人命優先で、あまり経済の事は大きく言わないが、いざ時間の問題で経済的な話題が中心になる時が来る。

日本より一足先に外出自粛措置が始まったブラジルでは、それが市民の消費行動を直撃している。それを示すデータを探してみたら、「eio」の説明があった。これは金融サービス会社(ブラデスコ銀行、ブラジル銀行、連邦貯蓄銀行)が持株会社

「外出自粛でカード利用率が激減」

ブラジルでも経済危機は起きている。マスコミは、人命優先で、あまり経済の事は大きく言わないが、いざ時間の問題で経済的な話題が中心になる時が来る。

日本より一足先に外出自粛措置が始まったブラジルでは、それが市民の消費行動を直撃している。それを示すデータを探してみたら、「eio」の説明があった。これは金融サービス会社(ブラデスコ銀行、ブラジル銀行、連邦貯蓄銀行)が持株会社

「外出自粛でカード利用率が激減」

ブラジルでも経済危機は起きている。マスコミは、人命優先で、あまり経済の事は大きく言わないが、いざ時間の問題で経済的な話題が中心になる時が来る。

日本より一足先に外出自粛措置が始まったブラジルでは、それが市民の消費行動を直撃している。それを示すデータを探してみたら、「eio」の説明があった。これは金融サービス会社(ブラデスコ銀行、ブラジル銀行、連邦貯蓄銀行)が持株会社

「外出自粛でカード利用率が激減」

ブラジルでも経済危機は起きている。マスコミは、人命優先で、あまり経済の事は大きく言わないが、いざ時間の問題で経済的な話題が中心になる時が来る。

日本より一足先に外出自粛措置が始まったブラジルでは、それが市民の消費行動を直撃している。それを示すデータを探してみたら、「eio」の説明があった。これは金融サービス会社(ブラデスコ銀行、ブラジル銀行、連邦貯蓄銀行)が持株会社

「外出自粛でカード利用率が激減」

ブラジルでも経済危機は起きている。マスコミは、人命優先で、あまり経済の事は大きく言わないが、いざ時間の問題で経済的な話題が中心になる時が来る。

日本より一足先に外出自粛措置が始まったブラジルでは、それが市民の消費行動を直撃している。それを示すデータを探してみたら、「eio」の説明があった。これは金融サービス会社(ブラデスコ銀行、ブラジル銀行、連邦貯蓄銀行)が持株会社

「外出自粛でカード利用率が激減」

ブラジルでも経済危機は起きている。マスコミは、人命優先で、あまり経済の事は大きく言わないが、いざ時間の問題で経済的な話題が中心になる時が来る。

日本より一足先に外出自粛措置が始まったブラジルでは、それが市民の消費行動を直撃している。それを示すデータを探してみたら、「eio」の説明があった。これは金融サービス会社(ブラデスコ銀行、ブラジル銀行、連邦貯蓄銀行)が持株会社

「外出自粛でカード利用率が激減」

ブラジルでも経済危機は起きている。マスコミは、人命優先で、あまり経済の事は大きく言わないが、いざ時間の問題で経済的な話題が中心になる時が来る。

日本より一足先に外出自粛措置が始まったブラジルでは、それが市民の消費行動を直撃している。それを示すデータを探してみたら、「eio」の説明があった。これは金融サービス会社(ブラデスコ銀行、ブラジル銀行、連邦貯蓄銀行)が持株会社

「外出自粛でカード利用率が激減」

ブラジルでも経済危機は起きている。マスコミは、人命優先で、あまり経済の事は大きく言わないが、いざ時間の問題で経済的な話題が中心になる時が来る。

日本より一足先に外出自粛措置が始まったブラジルでは、それが市民の消費行動を直撃している。それを示すデータを探してみたら、「eio」の説明があった。これは金融サービス会社(ブラデスコ銀行、ブラジル銀行、連邦貯蓄銀行)が持株会社

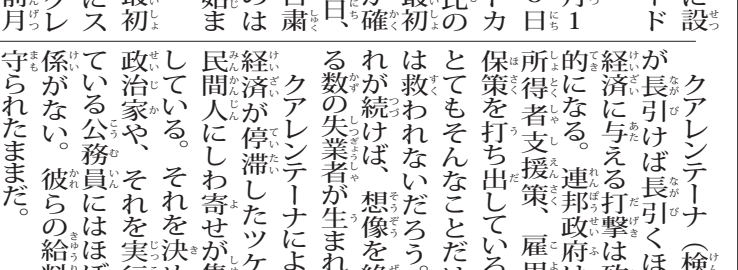
「外出自粛でカード利用率が激減」

ブラジルでも経済危機は起きている。マスコミは、人命優先で、あまり経済の事は大きく言わないが、いざ時間の問題で経済的な話題が中心になる時が来る。

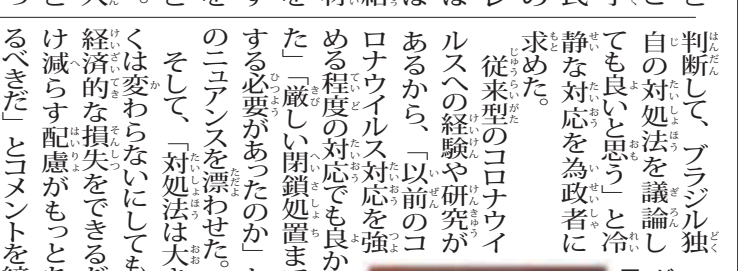
日本より一足先に外出自粛措置が始まったブラジルでは、それが市民の消費行動を直撃している。それを示すデータを探してみたら、「eio」の説明があった。これは金融サービス会社(ブラデスコ銀行、ブラジル銀行、連邦貯蓄銀行)が持株会社



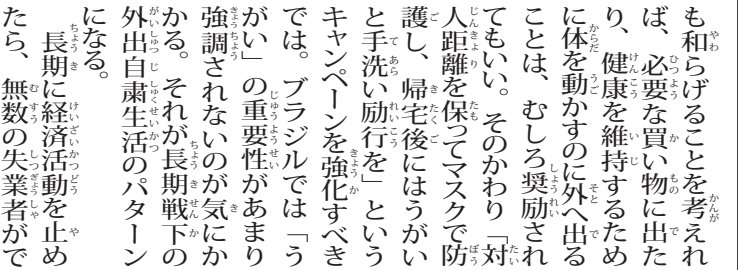
10日晩のクルトゥーTV番組「ニクス」でコメントする感。野村総合研究所のエグゼクティブ、エドモンドの木内登英さんは、より根本的な指摘をした。



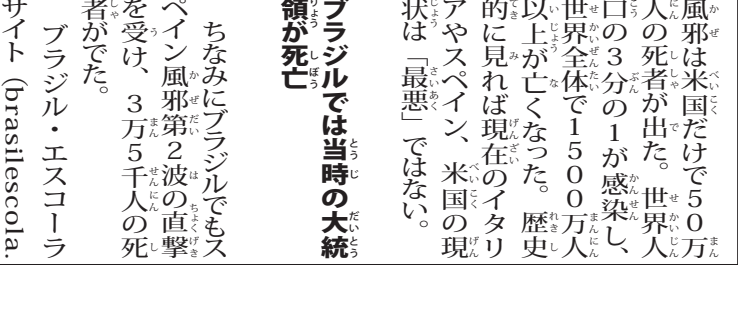
「外出自粛でカード利用率が激減」



「外出自粛でカード利用率が激減」



「外出自粛でカード利用率が激減」



「外出自粛でカード利用率が激減」